

- ◆平成 24 年度下半期財政状況… 2
- ◆6 月は「動物の正しい飼 い 方 推 進 月 間」… 2
- ◆6 月 1 日～7 日は「水道週間」… 3
- ◆第 23 回千葉県ラグビーまつり in いんざい… 4

発行：印西市 編集：秘書広報課広報広聴班  
〒270-1396 印西市大森 2364-2 電話 0476-425111(代) FAX 0476-427242  
ホームページ <http://www.city.inzai.chiba.jp/> Eメール [home@ml.city.inzai.chiba.jp](mailto:home@ml.city.inzai.chiba.jp)

## まちを育む環境づくりを推進

### 市民活動の

### 活性化を目指して

みなさんの身近には、公園の花壇を整えたり地域のゴミ拾いをするなど、さまざまな活動を展開している人々がいます。市では、こうしたまちづくり活動を担う市民活動団体などが、積極的に活動できる環境づくりを推進しています。

市では、市民活動に対する具体的な支援策として「市民活動支援センター」を千葉ニュータウン中央駅前の中央駅前地域交流館2号館に設置し、活動の場の提供や相談支援、団体向けの講座開催、団体同士の交流事業など、さまざまな事業を展開しています。

また、市民活動を推進、発展させていくための取り組みとして、市と信託銀行(千葉銀行)との信託契約により「公益信託印西市まちづくりファンド」を設置。これにより、資金の使途や事業の選定などに関して柔軟な助成を行っています。

さらに、公益活動中に発生した事故を広く救済するため「市民活動総合補償制度」に加入し、みなさんが安心して市民活動を行えるよう支援しています。

なお、印西市市民活動推進条例で位置付ける市の附属機関として「印西市市民活動推進委員会」を設置。市民活動団体などが、その特性を活かせる分野に



- ①吉岡まちかど博物館での「木下地区歴史講座」
- ②四季折々の花畑が楽しめる竹袋調整池周辺の花壇
- ③市内の名所・旧跡を掲載した自転車ルートマップ

#### ●平成 24 年度の採択事業●

事業名	提案者名
印西市木下地区歴史講座	木下まち育て塾
竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業	特定非営利活動法人 エコネットちば
自転車ルートマップの作成	印西いーまち会

- ① 協働による相乗効果が期待できる事業。
- ② 役割分担が明確で、提案者が実施可能な事業。
- ③ 独自の・先駆的な工夫やアイデアがある事業。

おいて提案を行う「企画提案型協働事業」の審査を行っています。

#### ◆「企画提案型協働事業」を募集

同制度は、地域社会が抱えるさまざまな課題解決に向けて、みなさんの企画・提案を基に、提案者と市が互いに協力・連携しながら取り組んでいくものです。なお、昨年度は3件が採択されています(左表を参照)。

●対象事業：平成26年度の単年度事業。「自由テーマ」(例：まちづくり、高齢者・障害者福祉、環境保全、環境美化、子どもの健全育成、文化振興、社会教育、防災防犯活動、地域活性化など)で、次の①～⑦の要件を備えた事業。

- ① 公益的・社会貢献的な事業。
- ② 市民サービスの向上が期待できる事業。
- ③ 協働による相乗効果が期待できる事業。
- ④ 役割分担が明確で、提案者が実施可能な事業。
- ⑤ 独自の・先駆的な工夫やアイデアがある事業。

#### ◆企画提案型協働事業説明会

6月15日(土)午前10時～11時。市民活動支援センター(中央駅前地域交流館2号館内・中央南)。

定員 20人。

6月13日(木)までに、電話またはメールで左記まで。

市民活動推進課市民活動支援班 (☎内線345・simink atudou@city.inzai.lg.jp)。

#### 「こども110番」の推進にご協力を

現在、市内では地域の子どもの安全・安心な生活環境を整備するとともに地域社会の防



▲ステッカーの一例

犯罪意識を高め、犯罪の発生を抑止する効果を発揮させるために「こども110番」のステッカーや看板を家庭や事業所など、地域の中に掲示しています。

今年度も「こども110番」協力家庭・事業所をさらに拡大

し、地域防犯の推進に役立てていきたいと思えます。

みなさんのご協力をお願いいたします。

※詳しくは左記まで。

生涯学習課生涯学習班 (☎内線543)。



▲『印西の歴史第7号』の表紙

### 市史研究誌『印西の歴史第7号』を発売

今回は、水辺から印西の歴史を見直すテーマとしています。

印西の歴史を学ぶ資料にご活用ください。

【講演録】「江戸時代の印旛沼」【論考】「縄文時代の印旛沼の水域復元」「古代印旛の水環境と集落形成―印西における古代集落形成の分析から―」

「天明朝印旛沼掘割普請後の下利根川流域の動向」、「近代の手賀沼―洪水と治水の歴史―」

【研究投稿】「明治十年代、初期銚港丸三船の建造及びその経営実態について」「印西の女神たち―宗像神社・厳島神社・水神

宮―」。

●頒布価格：700円。

●頒布場所：生涯学習課文化班、各公民館、中央駅前地域交流館、印旛歴史民俗資料館、資料整理作業所。

※郵送希望者は左記まで。

生涯学習課文化班(〒270-1396 印西市大森2364-2・☎内線544)。

### 印西地区環境整備事業組合の附属機関が設立

印西地区環境整備事業組合では、一般廃棄物基本計画の調査・審議を担任する「印西地区ごみ処理基本計画検討委員会」と、新たな一般廃棄物中間処理施設(クリーンセンター)の用地選定の調査・審議を担任する「次期中間処理施設整備事業用地検討委員会」の第一回会議を4月21日に合同開催しました。

管理者からの委員委嘱の後、今後の審議方法などについて、ご意見をいただきました。

各検討委員会の委員名は次のとおりです。(順不同・敬称略)

◆印西地区ごみ処理基本計画検討委員会

●学識経験者…庄司元(委員長) ▶杉山涼子(副委員長)

●公募住民…角館厚信 ▶高橋泰 ▶津島孝彦 ▶岡野三之 ▶竹下健一 ▶城戸マツヨ ▶横山次江

●廃棄物行政関連機関委員…吉本幸弘(副委員長) ▶寺田義久 ▶長

澤隆壽

●学校教育関係者…北川義行 ▶宮島誠一

●事業者…山本美貴子 ▶梅村隆昭 ▶藤田義友

◆次期中間処理施設整備事業用地検討委員会

●学識経験者…寺嶋均(委員長) ▶河邊安男(副委員長) ▶鬼沢良子 ▶土田寛

●公募住民…渡邊忠明(副委員長) ▶亀倉良一 ▶黒岩七三 ▶黒須良次 ▶堀本桂 ▶山口進 ▶柴田圭子 ▶藤森義昭 ▶玉野辰弘 ▶山本博久

●印西クリーンセンター環境委員会住民側委員…平井健男

※会議資料・会議録や、今後の会議日程・傍聴方法などは、組合のホームページに掲載しています。

■印西地区環境整備事業組合印西クリーンセンター技術班(☎2734・http://www.lnkan-jk.or.jp)。